

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2018年度 パフォーマンス向上会議情報(2018年12月26日(水)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年12月26日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード
1	【雑固体焼却設備 予備発電機排気口壁貫通部の繋ぎ目損傷について】 雑固体焼却設備の予備発電機排気口壁貫通部の繋ぎ目に損傷を確認。 焼却設備の運転に支障なし。 今後、当該損傷箇所を補修予定。	GⅢ
2	【2号機原子炉建屋 オペフロ調査時における線量計外れについて】 2号機原子炉建屋オペフロ調査時において、移動測定時に治具が外れ線量計が落下。 線量計の外観および線量表示に異常なし。 当該線量計の治具を新品に交換して復旧予定。	GⅢ
3	【増設多核種除去設備 吸着塔(3A)からの漏えいについて】 増設多核種除去設備(A)系の処理運転中に、同系の漏えい警報が発生。 現場確認において、吸着塔(3A)の点検口からの漏えいを確認。 原因は、点検口のボルトの締め付け不足。 点検口の全てのボルトの締め付けを確認し復旧。	GⅢ
4	【増設多核種除去設備 吸着塔(2B)pH計サンプルポンプの自動停止について】 増設多核種除去設備 吸着塔(2B)pH計サンプルポンプの自動停止を確認。 当該ポンプの絶縁抵抗測定を行った結果、異常なし。 配管の詰まりが考えられるため、配管点検を実施予定。	GⅢ
5	【プロセス主建屋 放射線計測器校正装置室の前室入口扉の鍵穴破損について】 プロセス主建屋 放射線計測器校正装置室の前室入口扉の鍵穴破損を発見。 原因は、作業のために鍵穴を壊して入室したことを確認。 今後、当該扉を補修予定。	GⅢ
6	【4号機原子炉建屋カバー設備 ダストサンプラ(B)気密モータ異常警報の発生について】 4号機原子炉建屋カバー設備において、「4号サンプラ(B)機器異常(機密モータ異常)」警報発生を確認。 ダストサンプラ(B)が自動停止。なお、ダストの測定は(A)系にて可能。 今後、停止原因について、調査予定。	GⅢ